

自立と共生

第167号

令和8年9月25日（金）

夏の研修・学び合い ～学級・授業づくりセミナー～

8月21日（金）、学級・授業づくりセミナーを行いました。当日は夏休みに関わらず、55名の小・中学校、保育園・認定こども園の先生方に参加いただきました。日頃から子供たちのよりよい学びの環境づくりのため、研鑽を重ねる先生方の姿に頭が下がる思いです。

全体会① 先輩から学ぶ 教師の基本的な指導技術

学力向上支援アドバイザーの大桃豊先生には、少人数化が進む南会津の学校だからこそ大切にしたい教師の姿勢や指導技術についてお話をいただきました。また、荒海中学校の室井聡教頭先生には、育みたい資質・能力を基に単元を構想する上でのポイントについてお話をいただきました。



研修者の感想

色々な指導技術や方法があるが、上手に指導方法を模索すること、どんな力を育てたいか、将来どんな力が必要かを考えて指導していくことが大切だと感じました。ぜひ、若手の先生に聞いてほしい内容でした。



セミナー② みんなで考えよう！複式学級の授業づくり

荒海小学校の渡部恵美先生には算数科、只見小学校の佐藤佳奈先生には国語科の複式授業の実践について紹介していただきました。授業の流れや単元構想の工夫、複式を進めていく中での子供たちの成長や教師の困り感等、講義と協議を通して実践を共有しました。



研修者の感想

複式になる前から自分たちで学ぶスタイルが確立できたら、複式への移行もスムーズなのかなと感じました。単学級でも複式での指導の視点を取り入れてみたいです。



セミナー③ 通常学級でも大切にしたい！通級指導の視点

朝日小学校の横田みなみ先生に、通級指導で大切にしていることについてお話をいただきました。通常学級の子供たちとの関わり方や環境調整においても意識していきたい内容でした。

研修者の感想

「できない」は子供の限界ではない。この言葉がとても印象に残りました。どんなに難しくても、その子にあった方法があると信じて、いろんな方法を試していくことが大切だと気付きました。



セミナー④ 10分早く帰りたい！教師のための生成AI入門

旭田小学校の有馬光一校長先生に、GeminiNotebook等を使いながら、AI活用例やプロンプト作成の仕方などを教えていただきました。

研修者の感想

AIを仕事に使っていいものかと悩んでいましたが、効率的に業務を進めるために活用し、空いた時間を子供と向き合う時間に使うという話をお聞きして納得しました。



セミナー⑤ 高めよう！子供の自己効力感

江川小学校の小張慶子先生、下郷中学校の高畑裕司先生に、自己効力感を高めるための日頃の実践について紹介していただきました。

協議では、参加した先生方の実践や明日から実践したいことについて共有を図りました。

研修者の感想

自己効力感は、これからの時代に必要な非認知能力の一つだと感じました。子供たち全員が一丸となり主体的に課題に取り組む姿勢をつくるのが自己効力感につながりやすいことがわかりました。



セミナー⑥ つながる学び！幼保小連携の視点

只見町認定こども園の増田憲子園長に、幼児教育の考え方や小学校とつながる部分についてお話いただきました。また、幼稚園の先生方にも参加していただき、一緒に演習や協議を行いました。

研修者の感想

幼稚園・小学校共に大切にしたい部分を確認し、尊重し合いながら、互いに歩み寄っていくことが大切だと感じました。幼稚園の様子を聞く事ができてとても勉強になりました。



セミナー⑦ 明日からできる！安心して学べる居場所づくり

田島小学校の星英和教頭先生に、子供たちが安心して学べる環境をチーム学校でつくってきた事例について紹介していただきました。また、実際に事例研究を行い、相互に学びを深めました。

研修者の感想

様々な立場、校務分掌からの意見を聞く貴重な機会でした。不登校等の課題には、やはりチームで対応していくスタンスが重要だと再確認できました。



地域限定、期間限定で発表動画の共有をします。ぜひ、学校・個人での研修にご活用ください！

